



学生が潜入調査!

長崎大学9学部の アレ・コレ

何気なく見かけるあの建物、実は…

経済学部

3つのキャンパスの中でも、より歴史を色濃く感じられるのが、経済学部がある片淵キャンパス。国が歴史上、芸術上、学術上価値が高いものとして登録する有形文化財に、瓊林会館・煉瓦倉庫・拱橋の3つの建造物が登録されています。中でも、拱橋が造られたのは1903(明治36)年です!皆さん知っていましたか?



瓊林会館



煉瓦倉庫



拱橋

「チャリ娘」の 生みの親

教育学部

キャンパスのあちこちで見かける「押しチャリゾーン」の看板。これは学生が描いたイラストだって知ってましたか?作者の大庭七海さんは、教育学部幼稚園教育コースで芸術的感性開発を専攻しています。「友だちが『七海の絵だ!って思いながらきちんと押しチャリしてるよ〜』とよく報告してくれます。みなさんも看板見たら降りてくださいね!」(大庭さん談)



歯の矯正治療を 特別料金で!

歯学部

当初、対象が新入生だけに限定されていましたが、現在では大学院を含めた全学生、教職員も対象となっています。費用の一部を大学が負担しています。新入生は、入学時の健診のときに歯並びが悪い人に案内があるとのことなので、この制度を利用してみたいはいかがでしょうか? TEL.095-819-7748 富永(矯正歯科外来医長)



白衣の贈呈

薬学部

薬学部では、長薬同窓会から薬学部1年生へ白衣の贈呈が行われています。白衣には、薬学部の発端となった第五高等学校の校章が刻まれており、多くの著名な先輩方を輩出した同窓会の一員であることを認識してほしいとの願いが込められています。学生実習や実務実習において、大活躍するそうですよ!



各国のお宝が?

多文化社会学部

「多文化」がフィールドの多文化社会学部。研究室に潜入してみると…。文化人類学が専門の先生の部屋には、アフリカで見つかった100年前の日本のタイル、アフリカの男性が持ち歩く木の椅子など。考古学、地域研究が専門の先生の資料保管室には、各国で発掘されたたくさんの磁器の破片が分類されています。各国の文化の香りがプンプン漂ってきますね。他のお部屋をちらりと覗くと、民族音楽の楽器?や宝塚歌劇団のポスターも…さすがに「多文化」です!

それぞれの研究スタイル!

工学部

ヒョウ柄のポーチ、ピンクのマグネット、ぬいぐるみ、は、派手だなあ。その中に「有機合成化学」の本が置いてある不自然さ…研究室の机ってこんな感じなの!?こっちの研究室では寝袋で仮眠中…。9学部で学生数が一番多い、工学部の研究室に潜入してみました。みなさんマイペース、それぞれのスタイルで研究に取り組んでいるようです。



学部内にかまぼこ工場!?

水産学部

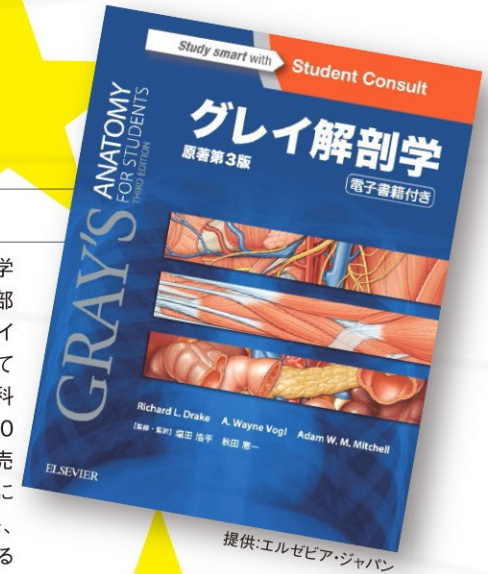
建物に入ると潮の香り—そんな雰囲気漂う水産学部。週刊少年サンデーの連載でも話題ですが、なんと、かまぼこや缶詰の製造も行っており、学部内に工場があるとのこと。海洋応用生物化学コースの3年生が、加工技術や水産加工食品の衛生管理などを学んでいるそうです。かまぼこ缶詰は、数が少ないため教職員のみへの販売を行っているそう。長大生なら一度は口にしてみたい…!



最も高額な 教科書!

医学部

6年間で「基礎医学、臨床医学知識」を総合的に学ぶ医学部は、教科書、参考書が山積みのイメージです。教科書を取り扱っている生協によると、医学部の教科書「グレイ解剖学」(税抜12,000円)は、2017年度に生協で販売された中で最も高額な教科書になるとか。1858年の出版以来、160年間にわたり重版されている解剖学の名著だそうです。ちなみに、参考書の「人体の正常構造と機能」は18,000円(税抜)!人体について学ぶべきことが、詰まられているのでしょね。



伝統の ソフトボール大会

環境科学部

2017年に創立20年を迎えた環境科学部では、毎年「環境ソフトボール大会」を開催しています。環境科学部なら誰でも参加可能で、在校生、卒業生を含むチームが集まり、毎年熱戦を繰り広げています。先生方も熱心なのだそうです!

